

Vol.29
静岡文化情報
街かど

MACHI-KADO

(財)静岡市文化振興財団

あの日あの時／路地裏散策

鷹匠



Information
(財)静岡市文化振興財団インフォメーション
静岡音楽館AOI
コンサートシリーズ2007 [第Ⅰ期]

鷹

TAKAJYO

匠

あの日あの時

戦後まもない頃、焼け野原となった静岡では、大人たちが復興に向け力を合わせていた。そんな姿を見て育った子供たちが、現在の鷹匠の街を支えている。この素敵な街に、新たな住民が加わり、次々と表情を変えていく街「鷹匠」。新たな街の表情を探しに、出かけてみませんか。



日吉町保育園

華 陽院に併設されている保育園。華陽院の住職、堀田氏が園長も兼任している。旧静岡市に私立の保育園は37あるが、その中でも5番目に認可された歴史ある保育園。認可は昭和23年だが、創立は戦後直後だ。戦後まもない頃、満州引揚者をはじめ、幼い子供を抱えながら働かなくてはいけない家族が多かった。そこで天皇の命により、恩賜財団法人同朋援護会が、保育園を設立すべく、焼けた寺を探していた。しかし、戦後の混乱時の為、協力する寺がなかった。そんな中、現住職の父がこの活動に共鳴し、華陽院の傍らに保育園を設置したのが始まりである。取材に訪れた日はちょうどお遊戯会の練習日で、3歳から5歳までの園児たちが一生懸命に踊ったり、せりふを覚えたりしていた。幼い子供たちのお遊戯を、はじめは単に微笑ましく見ていたが、踊りの息もぴったりあり、せりふを完璧に暗記し、各々の役を堂々と演じている姿に、すっかり感心してしまった。また、今でこそ園服も上履きも、全員おそろいで揃える事が出来る時代だが、設立当時の写真を見るにつけても、着ている服はバラバラで、足元も下駄や草履であり、時代の違いを感じる。当時は、保育園に子供を預けるというだけで、贅沢な部類だったのだろう。平和な時代に生まれたありがたさを、今一度実感しながらはと思った。



昭和22年度 第1回卒園生



▲人々の遊び場であったお堀



▲鷹匠の街並みと子供たち

華陽院 (けよういん)

史 跡好きの間では、言わずと知れた家康ゆかりの寺。

家康公が使われた団扇(黒漆に金で葵を書いた豪華なもの)が寺宝として残っている。この団扇は、3代将軍家光公より贈られたもの。住職の堀田氏に、寺の由来を説明していただいた。

徳川家康が竹千代と呼ばれていた頃、今川の人質として、鷹匠に住んでいた。この頃、寺はまだ「知源院」と呼ばれ、知短が住職をしていた。病弱だった竹千代は、祖母である源応尼に育てられた。人質といつても籠の鳥ではなく、源応尼の住まいに近かった知源院には、勉学仲間の文慶(知短の弟子)がいたこともあり、よく遊びに行ったという。

19歳の時、戦場で源応尼の死を知った家康(当時元康)は「自分は軍陣にあり、行くことができぬ。代わりに三河松の苗木を墓の傍らに植えておいてくれ」と、駿府から、源応尼の死を知らせに来ていた文慶に、一本の松を託した。文慶はその松を持ち帰り、源応尼の墓所に墓印とした。(この松は、静岡大火の際焼枯したため、現在の松は徳川家正公が植えられたものである。)

寺宝

慶 長14年(1609年)、家康が駿府に隠退し、祖母のために盛大な50回忌の法要を営んだ際、寺を「玉桂山華陽院府中寺」と改名した。華陽院というのは、祖母源応尼の戒名「華陽院殿玉桂慈仙大禪定尼」である。

また、この時文慶を召して住職にしたと言われている。

華陽院には家康の5女、市姫(7才)の墓もある。法名を「一照院殿円芳巧心大清女」といい、肖像画の写しも保管されている。生母は家康の側室お勝の方で、伊達家と婚約を結んでいたが、慶長15年2月に病で没した。墓は源応尼の墓の隣にあり、比べるとこちらの方が大きくて立派であるが、それは家康が出生し、立派な墓を建てられるまでになったという証である。

現在は、華陽院の墓の前にも、立派な石灯籠が建っている。

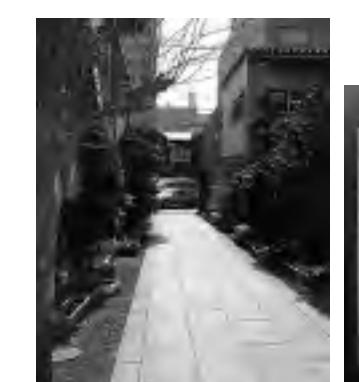
その他にも、家康側室お久の方や、駿府城代の墓もある。

源応尼は、出家前「お富の方」といい、たいそう美しい女性として有名だった。

現在、華陽院にある肖像画は、愛知県豊橋市にある龍拈寺に所蔵されている原画を、芹沢鉢介氏の弟子である秋山氏が模写したものである。

市姫の肖像画の原画は、嵯峨野(京都)の清涼寺に所蔵されている。

華陽院には、源氏物語「胡蝶の舞」が描かれた市姫の枕屏風(伝:狩野光信 筆)も残っているが、現在は県立美術館に寄託されている。



久能山東照宮に続く道

華

陽院の玄関正面に飾られた掛け軸。作者・制作年月は不明だが、駿府城と周りを囲む屋敷の配置が詳細に描かれている。華陽院は、お堀からまっすぐ東南へ伸びた所に、城を守るように描かれており、さらに東方へ進むと、家康の遺骸が納められている久能山東照宮に行き着く。この道は、現在も寺内に残っている。現在の伝馬町小学校がある広大な敷地には、江戸幕府の側近中の側近の屋敷が2軒あった。表向きは、華陽院を守る門前侍とされていたが、実のところは他の幕臣を見張る隠密だったという。

その他にも、大名や商家の名が詳細に描かれていて、歴史地図としても興味深いものである。住職の堀田氏いわく、「駿府の街は、京都のように街並みが碁盤の目になっている。家康が、駿府を文化都市にしたかったあらわれではないか」とのこと。

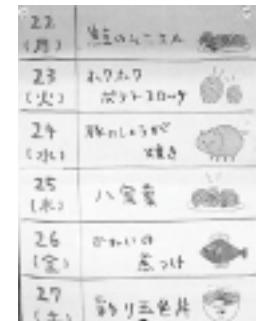


一照院殿(市姫)

華陽院殿

路地裏散策

A-area



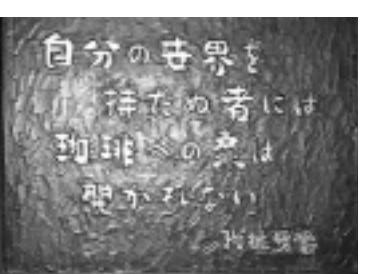
珈琲男爵



店先を通る人が、ついのぞきたくなる喫茶店。静鉄電車の線路沿いに、40年以上たたずんでいる珈琲専門店。

のある店内は40年前のまま。長野県松本の家具や、ステンドグラスの光に囲まれて、コーヒーの香り漂う店内に一人座っていると、街の喧騒も忘れてしまう。電車の音さえも心地よいバックミュージックのようだ。2代目マスターは、笑顔の素敵な女性。珈琲と向き合う時は、無心で粉の状態を見ているという。

カウンターから外を眺めると、一枚の絵のように見えるのだそうだ。 「道行く人の歩く速さの変化で、季節の移り変わりを感じる。人の持つ買い物袋を見て、世の中の流行がわかる。人の体が発している表情がわかる。そういう景色を眺めるのが醍醐味」とオーナー。 喫茶一杯と共に、ゆっくり時間を使ごしてほしいという思いが、オーナーのこだわりを生むのだと感じた。



初代マスター時代からの篆刻の看板



2 Cafe Vegetable(カフェ ベジタブル)

「健康に良い食べ物をたっぷりと食べてもらいたい」。そんな願いを込めて、オープンしたのがこのカフェ。毎朝、市街から北へ25キロ離れた俵峰から、新鮮な野菜と水を運んでくる。ここのご飯はすべて2分づきの玄米を50%使用。素材にとことんこだわっている。店内にはハーブティや、体に優しい手作りスイーツ、名物の丸パンが並ぶ。女性客のみならず、男性客も多く訪れている。「一人暮らしの方にも家庭的な雰囲気を味わってほしい」。店主のあたたかい心づかいのあふれたお店。ぜひ一度足を運んでみてはいかが。



This map illustrates the layout of the Shōtoku-chō area in Shizuoka City, highlighting various landmarks and numbered points of interest.

Key Landmarks:

- 駿府橋 (Ise Bridge)
- 静岡市民文化会館 (Shizuoka City Cultural Hall)
- 水落交番 (Waterfall Police Station)
- 静岡大附属中 (Shizuoka Daigaku Attached Junior High School)
- 静岡大附属小 (Shizuoka Daigaku Attached Elementary School)
- 新静岡駅 (New Shizuoka Station)
- バスターミナル (Bus Terminal)
- 鷹匠1丁目 (Takemaru 1-chome)
- 鷹匠2丁目 (Takemaru 2-chome)
- 鷹匠3丁目 (Takemaru 3-chome)
- 音羽町 (Ohyama-chō)
- 相生町 (Sobimachi)
- 日吉町駅 (Higashiyama-cho Station)
- 静岡鉄道 (Shizuoka Railway)
- JR東海道本線 (JR Tokaido Main Line)
- パシフィックホテル (Pacific Hotel)

Numbered Points of Interest:

- ① カフェ男爵 (Café Maitre)
- ② カフェベジタブル (Café Vegetal)
- ③ 吉野そば (Yoshino Soba)
- ④ 杉山園 (Sugiyama-en)
- ⑤ 学生服のやまだ (Yamada Uniform Shop)
- ⑥ 鷹の市 (Takemaru Market)
- ⑦ ルシャンボラン (Lushan Bolan)
- ⑧ 亀山画廊 (Kameyama Art Gallery)
- ⑨ いわと (Iwato)
- ⑩ qupu
- ⑪ 静岡デザイン専門学校 (Shizuoka Design専門学校)
- ⑫ 紺徳 (Komde)
- ⑬ ステンドグラス アナンドリーラー (Stained Glass Anandriラー)

Other Labels:

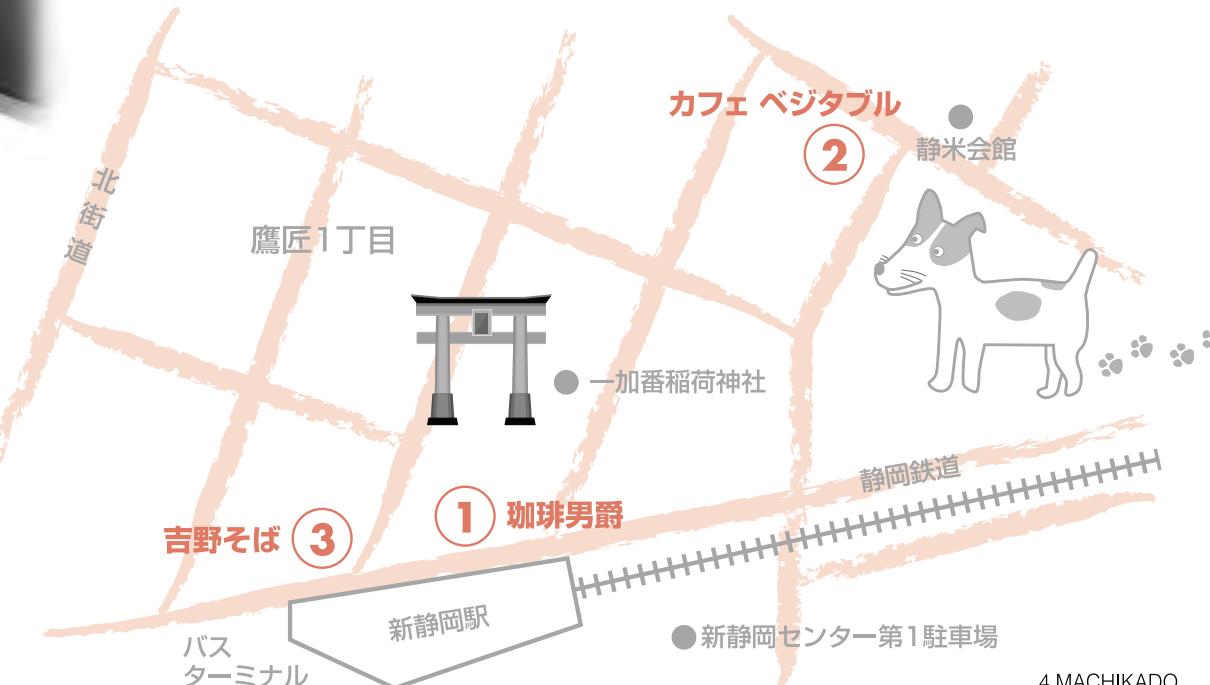
- 秀英予備校 (Seiō Gakko)
- 静米会館 (Seimiki Kaiikan)
- きものcafeちどり (Kimono cafe Chidori)
- 全労済静岡県本部会館 (Zenrōsei Shizuoka-ken Honbu Kaiikan)
- 清水銀行 (Shimizu Bank)
- 鷹匠中央通り (Takemaru Chūō-dōri)
- 鷹匠公園 (Takemaru Park)
- 静岡県医師会館 (Shizuoka Prefecture Doctors' Association Building)
- 静岡県総合研修所もくせい会館 (Shizuoka Prefecture Comprehensive Training Center Mukusei Kaiikan)
- 静岡リハビリテーション専門学校 (Shizuoka Rehabilitation専門学校)
- 静岡県不動産会館 (Shizuoka Prefecture Real Estate Association Building)
- しづおか信用金庫本店 (Shizuoka Bank Head Office)
- 焼津信用金庫 (Yatsuzawa Bank)
- 華陽院 セブンイレブン (Kaiyō-in Seven-Eleven)
- 日吉町保育園 (Higashiyama-cho Beruyāen)

古い歴史と緑濃い自然。
都市機能と最先端のスポット。
それぞれが交錯する不思議な街を
探検してみませんか？

路地裏散策

鷹匠

MACHIKADO 3

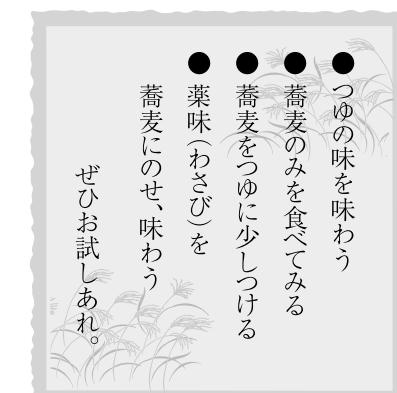


3 吉野そば

平成11年に開店以来、手打ちの十割り蕎麦が食べられる店として評判の蕎麦屋。朝夕2回、その日に出す分だけ蕎麦を打つ。「蕎麦作りの工程で、一番難しい作業は?」と伺うと、水分の微妙な調整が必要なこねる作業だという。気温や湿度を考慮し、職人の勘を生かしてこねる。

江戸時代、蕎麦はファーストフードだった。小腹をすかせた職人が立ち寄ったり、飲みに行く前の時間潰しに立ち寄ったのが蕎麦屋。吉野さん曰く、「もともとは庶民の食べ物なので、居酒屋感覚で気軽に立ち寄って欲しい」とのこと。その言葉通り、おいしいお酒も揃っている。趣味で集めた蕎麦猪口もさりげなく飾ってある。

また、吉野さんは、完全栄養食品とよばれる蕎麦を扱うだけあり、蕎麦の効用や豆知識についても詳しい。「通の食べ方はあるのか」という問い合わせに対して、「自由に食べればいいと思う」と答えながらも、お勧めの味わい方を教えてくれた。



路地裏散策

B area



4 薬科銘茶 杉山園

大正4年から続く、鷹匠の老舗茶園である。店内には、時代を感じさせるものが勢ぞろい。

店の中央には、火鉢に鉄瓶。その周りを、蘭字ラベルの貼られた畳の椅子が囲む。入口正面に飾られた店の暖簾と看板。「味と香を誇る」と書かれている看板は、古い船の木板と金具を使って特注した年代物。壁には、江戸時代の茶屋の作業を描いた浮世絵に茶壺の数々。タイムスリップしたかのようだ。店では、薬科産の茶葉を自社工場で仕分け、販売している。店の主人は、鷹匠一丁目商業発展会会長も務める杉山暁雄さん。日本茶インストラクターの資格を持つご主人の、確かな目で選ばれた茶葉のみが揃っている。



◆畳の椅子



5 学生服のやまだ

静岡では誰もが知っている、あのCMソングでお馴染みの制服メーカー。独自の生産ラインを確保し、素材や縫製にとことんこだわっている。店内には耐水性比較マシンや多数の見本が並び、実際に見て触って納得してもらおうという姿勢が現れている。

創業は、昭和22年2月。前身は、満州引揚者収容所大陸マーケット第1号内の1店舗。このマーケットは、現在の駿府町側北街道沿いにあり、引揚者が住居兼店舗としていた。引揚者といえども、戦時中は高い身分であった将校クラスの軍人や教育者が多く、慣れない商売に苦労したそうである。その後、息子の起男氏が行商を経て、現在の店舗の向かい側に洋品雑貨店を設立(建物現存)。その後、社長持ち前の向上心と謙虚な人柄で実績を上げ、現在の地に新店舗をオープン。本年60周年を迎えた。

代表取締役の山田起男氏は、現在72歳。自ら積極的に店に出て、商品の説明を行う。実にパワフルで、社員の父親的存在だ。店の奥には、社訓や日々の心構えに加え、社員旅行の写真などが壁一面に張ってある。メリハリをつけた仕事ぶりの表れだ。モットーは「喜んでいただく笑顔に喜びを」。単純明快な運営を心がけ、「丈夫で着心地の良い制服作り」への探求は止むことがなさそうだ。



昭和50年2月21日当時



新装以前の店舗



山田社長

有名なCMソング
作詞は元、婦人文化新聞社社長によるもの

学生服のやまだ

俺たちにや 明日がある
俺たちにや 夢がある
俺たちにや 捍がある
学生服はやまだ やまだ

俺たちにや 涙がある
俺たちにや 汗がある
俺たちにや 捍がある
学生服はやまだ やまだ



新店舗 開店

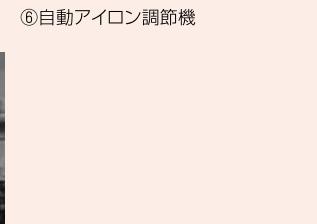
やまだの制服づくりのこだわり



①ボタンを立てた形で縫いつける

②裾をかがる機械

③こだわりのオリジナル生地



④撥水効果の違い(左がやまだの布)

⑤アイロン用ボイラ

⑥自動アイロン調節機



瀬名出身の版画家、かつぱの雄太郎こと
中川雄太郎氏より贈られた画



6 鷹の市

第4土曜日になると、北街道沿い鷹匠側にずらっとテントが並ぶ。お茶やわさび、みかん、洋服、餃子…。様々な店が並ぶ「鷹の市」だ。この青空市は、平成17年4月に始まった。きっかけは、5年前。

<鷹匠商店街の復活>

鷹匠商店街のアーケードが老朽化し、街づくりを再検討し始めた時のことだ。鷹匠一丁目商業発展会会長の杉山暁雄さんをはじめ、商店街の有志が集まり、専門家の指導のもと、街づくりプランを作成した。人情味溢れる商店街の良さを残しながら、快適に買い物ができる街にしたかった。

そこで、まずは環境づくりだ。今までタイル張りだった歩道を保水性のあるカラーアスファルトに変えた。保水性があるため、打ち水をしておくと、気温上昇の際、たまつた水が熱を冷却し、歩く人の体温が2~3度下がる。次に、日よけテントの設置。色も緑に統一することで、景観も良くなつた。最後に、夜も明るい街にするため、250Wの強力水銀灯を使い、街路灯を設置した。こちらも緑で統一し、デザインにも気を配った。

商店街の人々の真剣な思いと継続的な努力、バイタリティが、鷹匠商店街の復活を果たした。

環境が整つたら、今度は街のPRだ。「できることから始めよう」と選んだ方法がフリーマーケット。出店者を公募したが、なかなか応募がない。市の消費者協会に相談し、報道機関にもPRした。そして、ある祭り



で見た大道芸にヒントを得て、ピエロや駿河太鼓の演奏で景気をつけた。すると、マスコミが注目し、出店希望者も増え、現在では50店余りが出展する。

杉山会長は、「雑然とした繁華街とは違い、江戸時代からの風情を感じながら、人と人とのふれあいを感じられるのが、鷹匠一丁目商店街の良いところ。昔からの商店と、通称『裏鷹（うらたか）』と呼ばれる裏通りに店を出している、若く元気な人達とで、一緒に鷹匠の街を盛り上げていきたい」と語る。

新旧共存したエネルギーッシュな鷹匠は、まだまだ発展中だ。



7 LE CHAMP VOLANT (ルシャンボラン)

道を歩いていると、パンの焼けるいい香がしてきた。

木のぬくもり溢れる店内に、オーナーの飛田（とびた）さんが焼くパンが並ぶ。

OL時代、友人が送ってくれた手作り天然酵母パンのおいしさに衝撃をうけた。

「おいしい」を求めて行き着いたのは、体に優しい自然素材を使用すること。素材の味を生かすことによことんこだわっていきたい。パンは、ほしの天然酵母、国産小麦、沖縄のミネラル塩など使用。

洗練された町並みと、一歩先をいく、感度のいい人達の集まる鷹匠に念願叶って出店。カフェも併設し、ゆったりした時間を過ごせる。おすすめはメロンパン。イチゴをふんだんに使った新メニュー“イチゴのクリームパン”も登場する予定。



8 亀山画廊

文化の薫り漂う鷹匠の先駆者ともいえる存在が、「亀山画廊」。北街道沿いの喧験を避け、駅から歩ける便利さも求めて、平成元年にこの地にオープン。ここに画廊ができたことによって、通りの表情が大きく変わり、文化の息吹が吹き込まれたと語る人もいる。

画廊というと敷居の高いイメージもあるが、ガラス張りで明るいギャラリーは、初めてでも足を踏み入れやすい。「生活の一部として、文化を楽しんで欲しい」というオーナーの思いが感じられる。お洒落な街として確立しつつある、最近の鷹匠についてうかがってみると、「『お洒落な街をつくろう』と思わせてくれる街。お堀や緑など、素敵な素材がたくさんある。そこに気づき始めた人々によって、鷹匠の街に命が吹き込まれているようだ」とのこと。芸術の世界に一步足を踏み入れてみてはいかが。



9 薬膳カレーの店 いわと



ここ鷹匠に店を構えて17年以上になる。お店を出したのは、病気で体調を崩した時、自身の血や肉となる、“食”から見直していこうと取り組んだのがきっかけ。

水、玄米、調味料にいたるまで自然食材の生かし方を日々学び、メニューに取り入れている。27種類のスパイスを使ったカレーは、バター、油等一切使わないシーフード・野菜・タイカレーの三種類。ここに集う人たちにお母さんのように慕われているオーナー。

食に対する愛情の深さは、人への愛情にも通じる。

10 クプqupu

アロマエステサロンとしてオープン13年目を迎える「ナチュラルメーカー・クプ」。心と身体の美と健康をテーマに、癒し空間を提供している。オーガニックのアロマオイルやハーブサプリ、天然石など、質と安全性にこだわりのある、心身を癒すアイテムが揃う。機械ではなく、すべて人の手で行うアロマトリートメントも受けられ、美肌効果を高めながら至福の時を味わえる。

鷹匠は一見住宅街に見えるが、ちょっと裏路地を入ると、こだわりのある小さなお店に出会える魅力的な街。クプはそんな鷹匠の裏路地のオアシス的存在である。



静鉄電車線路沿いに建つ、ひと際目を引くビル。デザイナーの卵の宝庫であるデザイン専門学校だ。コースは5つ。グラフィックやWEBデザイナー、イラストレーターを目指すグラフィックデザイン科、雑貨デザイナーやインテリアコーディネーターを目指すプロダクトデザイン科、フラワーデザイナー等を目指すフラワービジネス科、ファッションデザイナー等を目指すファッションデザイン科、バイヤーやネイリスト、メイク、ヘアリストを目指すファッションビジネス科がある。ロビーに入ると、各学科の生徒による作品が展示されている。廊下を行き交うファンショナブルで個性的な学生を見ているだけでも楽しい。

早速インタビューを試みた。

11 静岡デザイン専門学校



質問したこと

- ①デザインに興味を抱いたきっかけ
- ②得意分野は?
- ③将来どんなデザイナーになりたい?
- ④作品をつくる際のモットー

グラフィックデザイン科
広告企画コース3年 桑原春香さん



- ①昔から絵を描くのが好きだった。自然と美術関係の道に進むことを選択した。いろいろな芸術に接しているうちに、ポスターやポップデザインに魅力を感じ、本校の広告企画コースを選択
- ②ポスター・デザイン
- ③静岡には、地域に密着した活動をしている、優れたデザイナーの方がたくさんいる。後輩育成にも熱心で、本校の授業にも指導に来てくれている。私も地元の人々の生活の中に溶け込んでいる自然なデザインを目指したい。その中で、思わず手に取ってもらえるような魅力的なデザインができたらと思う
- ④見る人の立場になり、見やすさを重視している



桑原さんの作品



デザイン画

大多和さんの作品



ファッションデザイン科
2年 大多和 誠さん

- ①工業高校卒業にあたり、新しい分野に挑戦するため、かねてから興味のあった洋服デザインの道に進んだ
- ②縫製作業
- ③目指しているデザイナーは特にいないが、ものづくりが好きなので、作業を楽しみながら良いデザインを考えていきたい
- ④作る過程を楽しみながら、作業をしている

静岡デザイン専門学校では、大道芸ワールドカップやストリートフェスティバル・イン・シズオカへのボランティア参加、各地での自主制作イベント開催、自治体との共同イベントなど、校内のみならず、数々のイベントを生徒主導で行っている。また、他大学の学生との交流も積極的に行っており、校外でも活躍するエネルギーのある学生が多い。生徒たちの笑顔から、元気と情熱をいただいた。



昭和22年頃

12 紺徳(駿河和染)

ご主人の望月さんは、江戸時代米屋だったという先祖を持つ。大正11年、先代である父が、良さんの祖母の実家で修行を終え、染色の仕事を始めた。その父のもとで修行し、この道に入つてから60年が経つ。

得意とする「筒描」という手法で「のれん」「畔纏」「幔幕」「風呂敷」「壁掛け」などをつくる。生クリームの絞り袋のような円錐形の筒状の道具を使い、もち米と糠を石灰で炊いたもので少しづつ調節しながら職人業を駆使して絵を描いていく。

現在では染めの仕事も多くは印刷を使い済ませてしまうが、今でも手作業にこだわり、伝統を大事に守り抜いている。

匠宿や芹沢鉢介美術館で「筒描講座」を担当。多くの愛好者に講習を行う。鷹匠の古い地図を自分で書き写したものも広げながら、昔の鷹匠の町並みについて、当時を振り返る。「子供の頃は、御屋敷が多く、庭に木が茂り、草花が多く静かな町でした。セミやバッタを追いかけたり、終日飛び回っておりました。御城の壕には通称オートやメート、鬼ヤンマ等大型のトンボもスイスイ飛んでおりました。家の前の路は、兵隊さんが馬に乗って通つたり、精華高女(静岡精華高等女学校 現在の静岡大成高等学校)のお姉さんが、アールヌーボー調の帽子をかぶつて通学しておりました」と聞かせてくれた。

どんなに時間が流れ、世代や街の風景が変わっていっても、これからも鷹匠での暮らしをこよなく楽しんでいかれるに違いない。



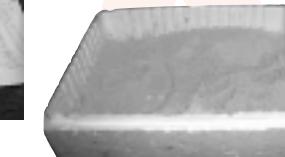
手作業で塗っていく



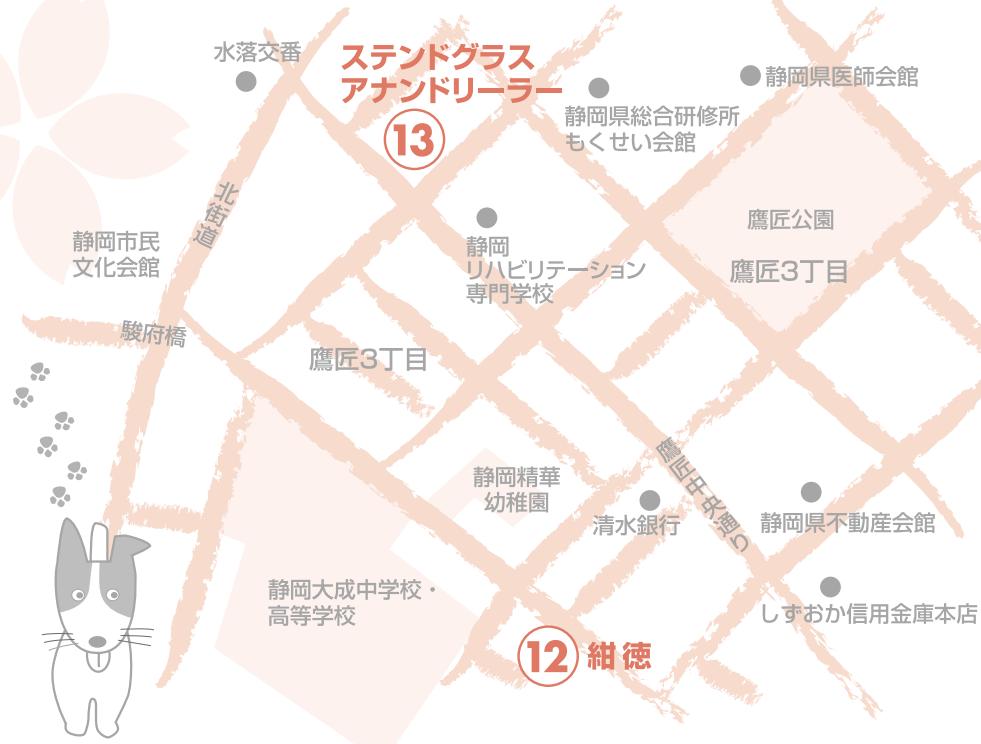
筒皮(つつがわ)

作業をする
望月さん

静岡市伝統工芸技術秀士 染物師 望月 良さん



原料



13 Stained glass アンドリーラー

昭和63年に、鷹匠中央通りにオープンした、岡本喜代治氏の工房。店の看板はもちろん、一歩店内に入ると、色とりどりのステンドグラスに囲まれる。奥の工房ではステンドグラスの教室が開催されている。ステンドグラス作りには、ガラスをH型の鉛にはめ込む伝統的手法「レッドケイム」と、ガラスの周囲を銅のテープで巻きハンドでつなぐ「アメリカンスタイル(ティファニースタイル)」があり、そのどちらも体験できる。工作なので、生徒は男性が多いと思いや、女性が多いという(最近では主婦だけでなく若い女性が増えているとのこと)。ガラスやデザインを選ぶ楽しさや、

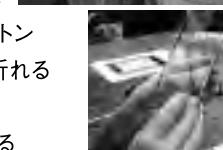
時間を忘れて打ち込めるのが魅力だ。

岡本氏にステンドグラスの魅力をうかがつてみると「工程が進むうちにガラスの表情が変わってくる。飾った場所によってまた表情が変わる。ガラスを通していろんな表情を覗く光の神秘を楽しんで欲しい」とのこと。新たな趣味の世界が広がるかもしれない。



ステンドグラス(アメリカンスタイルのフォトスタンド作りに挑戦!!)

- ①専用ばさみで、型紙を作る
- ②ガラスに型紙をあて、切る位置をマークする
- ③ガラスカッターで切る
カッターの刃はそろばん型で、固定されていないので、一気に切る
- ④両手を拳方にし、親指上方に、他の指との間でガラスを挟む。上方に押し出すように折る。切込みが浅く、折れない時は、線の裏側をタッピング(トントンたたく)して、ショックを与えるとうまく折れる
- ⑤輪郭を銅テープで覆う
- ⑥テープのはぎ合わせ箇所が内側になるよう並べる
- ⑦ハンダにフラックスを付け、溶かしながら、ガラスをつなぎ合わせる
- ⑧表側は、銅線が盛り上がるようハンダをたらしていく
- ⑨周りの余分なダマをハンダゴテで溶かし落とす
- ⑩水洗い
このままでもいいが、味を出すために次の工程へ
- ⑪よく拭いたら、薬品(パティーナ液)をしみこませた布で、銅線の部分を強く磨く
- ⑫黒色になる
- ⑬水洗い
- ⑭ツヤを出すため、乾いた布で磨く
- ⑮裏側に写真を立てるため、銅線の金具を取り付ける



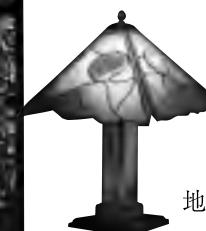
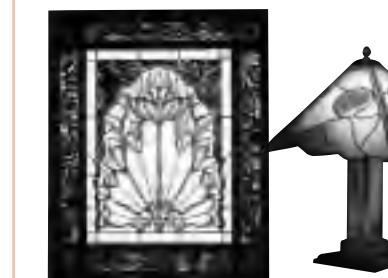
①～③



完成

鷹匠に店を構えて

ステンドグラス作家 岡本喜代治



昭和六十三年、現在地に店を構えて、二十年になろうとしている。

私の店がある静鉄・日吉町から水落交差点までの鷹匠中央通りに櫻が植えられたのは、平成に入ってからで、櫻の成長と共に年を経て来たことになる。櫻並木のお陰でこの通りは落ち着きのある雰囲気になっている。春は櫻並木の緑と、お堀の桜が華やぎを醸し出し、なんなく浮かれてくる。

鷹匠は、新静岡センターを起点に、北街道から静鉄の日吉町に広がる地域で、商業地区、文教地区、そして幾代にも渡って住まわれている方々も多い居住地区という、中心部の中でも特異な顔を持っている。

二十年の移り変わりと言えば、大きなビルやマンションが増えたことと、隠れ家的なしゃれた飲食店が増えたことだろうか。

変わらないところと言えば居住区としての顔である。私の住居は唯一であるが、店を構えている関係で少なからず、鷹匠の町内会活動を見させて戴く機会がある。鷹匠公園ではどんと祭りや夏祭り等の町内会主催の行事が年何回か行われているが、老若男女大勢の参加で毎回賑わっているのは、以前から変わらない。

中心部でありながら、落ち着きがあり風情を感じるのは、人が住んでいるからに違いない。離れ難い街である。



Information

(財)静岡市文化振興財団 インフォメーション



Good communication

発見! すてきな街。

静岡音楽館AOI コンサートシリーズ2007 [第Ⅰ期]

ギル・シャハム ヴァイオリン・リサイタル

5/23(水) 19:00 開演(18:30 開場) 全指定¥4,000



江口玲(ピアノ)

J.ブラームス: ヴァイオリン・ソナタ第1番『雨の歌』ト長調 op.78
第2番 イ長調 op.100
第3番 ニ短調 op.108

巨匠アイザック・ストーンに「神童」と絶賛された天才ヴァイオリニスト、ギル・シャハムのオール・ブラームス・プログラム。銘器ストラディヴァリ「マダム・ボリニヤック」(1699年製)で、よき理解者、江口玲のピアノとともに。

演劇的組曲歌《悲歌集》

6/1(金) 19:00 開演(18:30 開場)
全指定¥3,500



林美智子(メzzo-ソプラノ) 望月哲也(テノール)
佐久間由美子(フルート) 福田進一(ギター)
野平一郎(チェンバロ)

F.クーブラン: 恋のうぐいす

G.カッチャーニ: アマリッリ

G.F.ヘンデル: 私を泣かせてください

野平一郎: 演劇的組曲歌《悲歌集》(津田ホール委嘱作品) ほか

「リンボウ先生」こと林望の詩に野平一郎が作曲、2006年2月に東京で初演され「1音の夾杂物を許さずはねのけた哲学的な音の世界」と絶賛された「切れば血の出るような恋の歌」、待望の再演。

プラヴォー・アンコール!

N響首席奏者による室内楽

6/14(木) 19:00 開演(18:30 開場) 全指定¥4,000

堀正文(ヴァイオリン) 横川晴児(クラリネット) 木越洋(チェロ) 野平一郎(ピアノ)

P.I.チャイコフスキイ: ピアノ三重奏曲『偉大な芸術家の思い出に』イ短調 op.50
O.メシアン: 世の終りのための四重奏曲

2005年、AOIで充実したアンサンブルを聴かせたメンバーが再び結集。室内楽の濃密な味わいを堪能。聴くもののは、堂々たるチャイコフスキイに圧倒され、メシアンの透徹した響きに浄められるだろう。

好評発売中

CONCERT HALL SHIZUOKA

ここに響く

静岡音楽館 AOI

チケットのご案内

大学生以下
(28歳以下)
¥1,000

チケットお取扱い

静岡音楽館AOI・インフォメーション(7F) TEL.054-251-2200
静岡市民文化会館 TEL.054-251-3751
静岡市清水文化センター TEL.054-354-1311
すみや静岡本店ソフトフロア TEL.054-251-1233
谷島屋呉服町本店 TEL.054-254-1301
チケットぴあ TEL.0570-02-9999
※お電話予約の際、お席の指定はご遠慮ください。

静岡音楽館AOIでは、小さなお子様にもよい音楽を聞いていただきたいと考え、未就学児童の入場を制限しておりません(大学生以下のチケットが必要です)。小さなお子様をお連れのお客様は、ほかのお客様のご迷惑にならないよう充分にご注意ください。

小さなお子様を持つ方々にもゆっくりとお楽しみいただけるように、AOIが主催するコンサートには、託児サービスを設けます。ご利用は0~10歳児位までで、託児料はお子様1人あたり¥1,000です。ご予約が必要ですので、コンサートの1週間前までにご連絡ください。
すわん TEL.054-247-7477 (受付時間 9:00~21:00)

From
Editor

編集
後記

- ◆学生の頃から鷹匠の街はよく通っていましたが、最近の変化はめまぐるしく、取材のたびに新しい発見があり宝探しのようでした。今、静岡で最も元気のある街だと感じます。
- ◆個性的でこだわりをもった魅惑的な人とお店が多い街。ぜひ散策し、ゆったりとした時を過ごせば新たな鷹匠の魅力と出会えることと思います。
- ◆皆様がお持ちの情報を元に取材したいと思います。ご意見・ご感想・情報をドンドンお寄せください。

MACHIKADO 13

参考・文・献

- 『史跡を訪ねて』 発行:華陽院
- 『玉桂年報 第61号』 発行:華陽院

写真提供

- 紺徳
日吉町保育園
株式会社やまだ

静岡文化情報「街かど」第29号

- 発行(年2回)
平成19年3月
- 編集・発行
(財)静岡市文化振興財団
〒420-0031
静岡市葵区呉服町二丁目1-1 札の辻ビル6階
TEL.054-255-4746/FAX.054-653-3501
- 印刷
株式会社パピア中央
静岡市駿河区小鹿一丁目62番18号

清水ナショナルトレーニングセンター J-STEP



〒424-0105 静岡市清水区山切1487-1

TEL: 054-371-9000

FAX.054-367-7911

[ホームページ] <http://j-step.or.jp>

[E-mail] j-step@j-step.or.jp

その他の施設

宿泊施設・芝生グラウンド
人工芝コート・アリーナ・レストラン

※料金等詳細はお問い合わせください。

ジム利用時間	9:00~21:00
アクア利用時間	9:00~20:45
1. トレーニングジム・アクアプール利用料金	
区分	利用料金
一般	一人入場1回につき 500円 定期券(1ヶ月) 4,000円 回数券(12回) 5,000円
高校生以下	一人入場1回につき 250円 定期券(1ヶ月) 2,000円 回数券(12回) 2,500円
65歳以上	一人入場1回につき 300円 定期券(1ヶ月) 2,400円 回数券(12回) 3,000円
ジム・プール	共通券(一般) 800円 定期券(1ヶ月) 6,400円 回数券(12回) 8,000円
大会講堂	150名 1時間につき 3,000円
中会議室	90名 1時間につき 2,000円
小会議室1,2,3,4,和室	1時間につき 1,000円
※ジムをご利用されるお客様は、初回にオリエンテーションを行っていただきます。 ※開始時間11:00・14:00・16:00・19:30	
※小学生以下のプールご利用につきましては規則がございますので事前にご確認下さい。平日15:00~19:45・土・日・祝日15:00~18:00。	
子供一人に、大人一人の同伴が必要!	
2. エアロビクス、レッスン料金	
区分	利用料金
エアロビクス 一般	ひとりレッスン 700円 定期券(1ヶ月) 9,000円 回数券(12回) 7,000円
エアロビ・ジム共通券	一人1レッスン 1,000円
エアロビ・アクア共通券	一人1レッスン 1,000円
エアロビ・ジム・アクア共通券	一人1レッスン 1,400円
※エアロビクスをご利用されるお客様は、初回のみ無料とさせていただきます。	

区分	大人	子供
1日使用	1,200円	600円
夜間使用券(18時以降)	600円	300円
回数券(6回分)	6,000円	3,000円
団体使用券(15人以上)	800円	400円
3月使用券	9,000円	4,500円
年間使用券	25,000円	12,500円



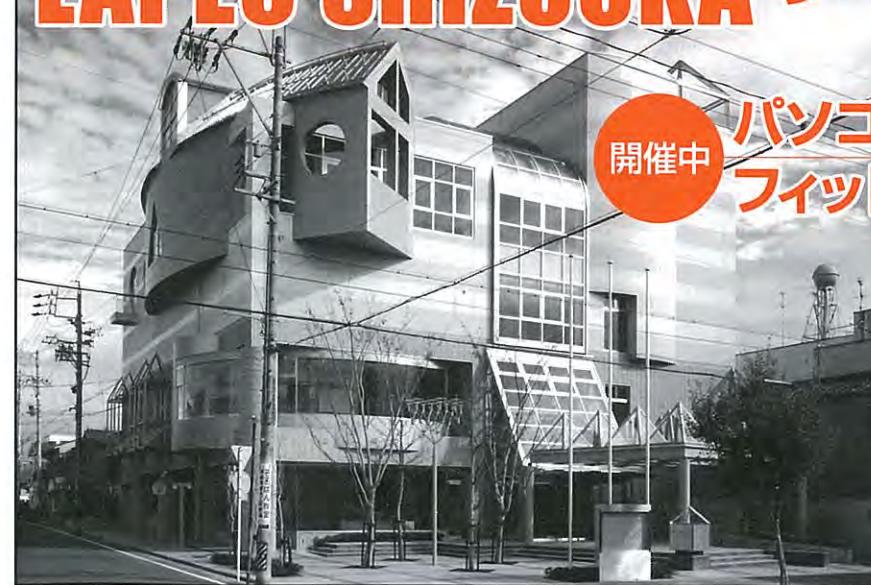
TEL: 054-263-3456

FAX.054-267-0877

[ホームページ] <http://yurarashizuoka.com>

[E-mail] info@yurarashizuoka.com

LAPEC SHIZUOKA ラペック静岡



開催中 パソコン講座
フィットネス講座



〒420-0064 静岡市葵区本通7丁目11-9

TEL: 054-251-2315

FAX.054-251-2127

[ホームページ] <http://lapecshizuoka.com>

[E-mail] info@lapecshizuoka.com

街が明るくなりました。

街が美しくなりました。

受賞しました。

■平成18年度技能五輪全国大会
洋裁職種／敢闘賞
フラワー装飾職種／敢闘賞
■第7回しづわくユニアーサルデザイン
アイデアコンクール
一般の部／大賞・優秀賞
テーマの部／優秀賞

街が楽しくなりました。

私たちも街の一員です。

街が素敵になりました。

人・街・デザイン。

私たちも元気を発信しています。

■グラフィックデザイン科 [3年制] ■プロダクトデザイン科 [3年制] ■ファッションデザイン科 [3年制] ■ファッションビジネス科 [2年制] ■フラービジネス科 [2年制]

静岡デザイン専門学校

<http://www.sdc.ac.jp> 携帯サイト <http://www.sdc.ac.jp/m/>
〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2丁目19-15 TEL (054) 252-1766 E-mail info@sdc.ac.jp

(本文P10に記事掲載)

育てていただいた60年 (Since 1947.2)

「喜んでいただく笑顔に喜びを」が やまだ のモットーです。

男女学生服の やまだ

♪ 学生服は
やまだ♪
やまだ～♪

経済産業省承認C-SO-9209番
(メーカー番号)

新静岡センター前通り(葵区鷹匠1-4-10)
TEL 054-255-2551 駐車場完備

(本文P6に記事掲載)